



学校教育目標『しなやかな心の強さをもつ 鳴浜っ子の育成』
 ～ 大切な自分 大切なあなた ～

☆是非、学校ホームページをご覧ください。http://www2.sammu.ed.jp/naruhama/

若葉の鮮やかな季節となりました。

校庭の木々の緑が若草入りに色づく、暖かな季節になりました。本校も新学期が始まり、早1ヶ月。新入生も学校生活に慣れ、全校児童、活発に学習活動に取り組んでいます。先日の授業参観・PTA総会・学級懇談会には、たくさんの保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。保護者の皆様の温かい眼差しを感じながら、子ども達は意欲的に学習に取り組んでいました。ゴールデンウィークとなり休みが続きますが、健康管理に留意していただき、子ども達が元気に登校できるようご協力をお願いします。

4月の行事から



4/8(月) 着任式・始業式

着任した先生方を2～6年生の児童で迎えました。児童会長 星野 王佑さんが児童代表歓迎の言葉を述べました。その後は、始業式を行い、在校生の元気な校歌が体育館に響きました。



4/11(木) 入学式

今年度は、15名の児童が入学しました。担任の先生からの呼名に、しっかりと返事をする事ができました。児童会副会長 齋藤 悠月さんが歓迎の言葉を述べました。



4/19(金) 交通安全教室

千葉県交通安全協会と山武市交通安全協会、山武警察署から講師の先生をお招きし、交通安全教室を実施しました。低学年は道路での安全な歩行の仕方や交差点の渡り方を学習しました。中、高学年では安全な自転車の乗り方やヘルメットの重要性について学びました。車両の死角や内輪差についても実際の車両を使って調べました。

4月22日(月) 授業参観

保護者の方々の参観に、いつも以上に張り切っていた児童や少し緊張していた児童も見られましたが、しっかりと授業に取り組んでいました。



なのはな(生活単元学習)
「カレンダーを作ろう」



ひまわり(生活単元学習)
「季節のかざりを作ろう」



1年生(国語)
「うたにあわせて
あいうえお」



2年生(国語)
「ともだちはどこかな」



3年生(算数)
「2つのわけ方」



4年生(国語)
「なりきって、書こう」



5年生(算数)
「体積」



6年生(算数)
「文字と式」

毎年4月は、いじめ防止啓発強化月間です。下記を参考に、ご家庭でも話題にしてみてください。

千葉県教育庁「学校から発信する家庭教育支援プログラム」より

<小学校>

3. いじめを許さない

どうしていじめが起きるのか、いじめを防ぐにはどうしたらよいかを家族で考えましょう。いじめの兆候に気づいていますか？

いじめのサイン発見チェックリスト ～こんなことがあったら要注意～

- 起きてこない。布団からなかなか出てこない。
- 朝になると体の具合が悪いと言い、学校を休みたがる。
- 家からお金を持ち出したり、必要以上にお金を欲しがったりする。
- 表情が暗く、家族との会話も少なくなった。
- ささいなことでイライラしたり、物にあたったりする。
- 自分の部屋に閉じこもる時間がふえた。
- パソコンやスマホをいつも気にしている。
- 理由をはっきり言わないアザやキズアトがある。
- 寝つきが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。
- 学校で使う物や持ち物がなくなったり、こわれたりしている。

「いじめ」をしていませんか。

- 言葉づかいが荒くなる。言うことをきかない。人のことをばかにする。
- 買ったおぼえのない物を持っている。
- 与えたお金以上のものを持っている。おこづかいでは買えない物を持っている。

(千葉県教育委員会 保護者向けいじめ防止啓発リーフレットをもとに作成)

ご家庭でも折にふれ、話し合いをしてみてください。

～自分も人も大切に思える子を育てるために心を育て、心をつなごう～

子供たちには、本当に「いじめは人間として恥すべき行為である。」としっかり理解させましょう。「善悪の判断」「他人の痛みを感じる」「思いやり」などの心をしっかり育みましょう。

《悪いことは悪いとしっかりしつけよう》

- やってはいけないことや間違っただけはしっかり正している。
- 子供に対して「自分の行動には責任がともなうこと」を話している。
- 自分の子供だけ良ければという考えはしていない。
- 思春期の子供から逃げずに正面から向かい合っている。
- どんな小さな変化でも、子供の言動を見逃さないように注意している。
- 身の回りの小さなことから、命や環境を大切にする心を育てている。
- 差別や偏見は許されないことを気づかせている。

《思いやりのある子供を育てよう》

- 家庭で生活のきまりやルールをつくっている。
- 低学年から手伝いなどを行わせ、責任感や自立心を育てている。
- 朝の「おはよう」からはじめて、礼儀を身につけさせている。
- 子供に我慢を覚えさせている。
→物の買い与えすぎは、子供の心をゆがめる。
- 家庭内の年中行事や催事を大切にしている。
- 祖父母を大切にする親の姿をみせている。
- 手助けの必要な人を思いやれるようにしている。
- 生き物とのふれあいを通じて、思いやりの気持ちを育てている。